

# 村井ひでき 通信 増刊号



自民党衆議院埼玉県第一選挙区支部長  
(岩槻区・浦和区・緑区・見沼区)

**村井ひでき**です。

去る9月15日(土)、初めての大演説会を開催させて頂き、1700名もの方々にご来場いただきました。お越しくださった皆様、ありがとうございました。演説会中、私、村井ひできは、これからの全人生をかけて、常に本気で、本音で、そして、本心で、政治を行っていく」ことを宣言致しました。

**埼玉会館大ホール！満員御礼！  
1700名の皆様にご来場いただきました！**



ボランティアで手伝ってくれている大学生と共に入場。皆様に拍手で盛り上げて頂きました。



冒頭、1年間活動を支援して頂いた皆様への感謝を述べると共に、政治家を志した経緯についてお話しさせて頂きました。



続いて、経済・外交・教育・社会保障など各政策分野に対する基本的考え方をお話しさせて頂きました。



そして最後に、生まれ故郷さいたまへの想い、今後30年、40年政治家として活動をしていく覚悟を示させて頂きました。



林芳正元防衛大臣。総裁選の真っ只中でしたが、後輩のために応援に駆け付けてくれました。



林議員からは、外交防衛から経済再生まで、実体験に裏打ちされた非常に説得力のある講演をして頂きました。



最後は会場が一つになって、「がんばろう」コール。大変な熱気と共に閉会となりました。



スタッフとして手伝って頂いた皆様のおかげで、運営もスムーズに進めることが出来ました。

# 『経済活性化なくして、日本の未来なし』（演説会から抜粋）

(前略)戦後、日本の成功は、経済の成長を軸としてきました。経済を活性化させて、個人所得を上げ、税収も上げる。そして、必要な政策分野にお金を回す。経済こそが、全ての出発点です。「経済活性化なくして、日本の未来なし。」これは間違いありません。でも、皆さん安心して下さい。勤勉で創造性に溢れる日本人、東アジア地域に富裕層が10億人規模で生まれている地理的優位性という強みを考えれば、あとは「あるべき成長戦略」さえ実行すれば、必ず日本は復活できます。

皆さん下の図をご覧ください。まず、左側。この20年間で、日本経済は落ち込み続けました。今、多くの企業経営者が、高すぎる法人税や社会保険料、厳しすぎる雇用規制や環境規制、そして、超円高などのいわゆる「6重苦」に苦しんでいます。また、企業で働くサラリーマンも、給料は10年で14%も減少。失業者は若年層を中心に20年で200万人増加しました。そして、税収は20年間で何と18兆円の減少。家計は苦しくなる一方なのに、国には家計を支える余裕がないという悪循環の状況にあります。

**この循環構造を理解せずに、とりあえず「選挙に勝てれば良い」、「分かりやすければ良い」という観点から、「国が家計を助けます」そう主張して、無理やり国から家計に「子ども**



**手当」、「最低月7万円の最低保障年金」を約束。やっぱりお金が足りないから消費増税というのが、民主党政権だったわけです。**

私が、考える未来像は、右側です。まず、大胆な法人税引下げや古くなった規制を大胆に緩和することで、6重苦を取り除き、企業が活動しやすい環境を創る。また、新しいアイデアを持った若者が、気軽にベンチャーなどに挑戦できる環境を創る。こう言うと、こいつは、「企業寄り冷酷な人間」というレッテル貼りをされそうですが、それこそまさに「**20世紀的思考**」です。今や企業は、世界中どこでも立地場所を選べるんです。

的確な成長戦略を実施して、世界中から企業や人が集まってくる環境をつくることで、もう一度、富を生み出す仕組みを作り出すべきなんです。

世界中から元気の良い企業をどんどん呼び込む。国内で頑張る企業をしっかり応援する。こういう当たり前の政策により、良質な雇用の場をどんどん増やしていく。雇用の場が増えていけば、相対的に労働力は貴重になりますから、必ず皆さんの給料は上がっていきます。ちなみに、年金を受給している皆さん。支給額は、平均給与に連動していますので、現役世代の給料が上がれば、自動的に年金額も上がっていきます。



企業と家計は対立する存在で、企業を優遇すると家計にしわ寄せがいく。だから、分かりやすい形で、「子ども手当」、「最低でも7万円の年金支給」を訴える。それが、今までの政治家だったと思います。そんな時代遅れなことを続けているからこそ、我々は世界の政策競争に立ち遅れ、20年間負け続けてきたんです。他の先進国は我が国同様少子高齢化に苦しみながらも平均所得を1.5倍程度増やすことに成功しています。各国なんだかないながら、豊かになっていってるんです。

私は、皆さんに、「子ども手当」も「高速道路無料化」も約束しません。そのかわり、経済を活性化させて、給料・年金額を上げることをお約束します。

私が若手官僚の仲間と行った試算では、「あるべき成長戦略」を実施すれば、10年間で平均所得は、1.35倍。20年間で1.8倍まで上昇します。そうすると平均的な40代のサラリーマンの所得は、10年で200万円、20年で500万円増加します。そこから、塾の費用・高校の授業料を払っ

ても、まだゆとりある生活がおくれるようになるはずです。

以上のような形で、日本経済が成長軌道に戻れば、税収は伸び財政再建に向けた消費税の引き上げ幅は最小限で抑えられるでしょうし、社会保障、教育、防衛など山積する我が国の課題に必要な予算額もしっかり確保できるようになるでしょう。そして、何より本当に困っている方に、きめ細かなサービスが行えるようになります。

**私のビジョン。それは、「企業と家計を対立するものと捉えることなく、企業活動を応援し、あるべき成長戦略を実施する。そして、経済活性化を通じて、家計・財政・そして国を守る!」ということ。 (後略)**



## 【ミニ集会開催のお願い】

皆様方のご意見を伺い、また村井ひできの方を伝えさせて頂くため、ミニ集会を開催して頂ける方を募集しております。ご協力頂ける方は村井ひでき事務所へご連絡ください。

## 【献金のおお願い】

日々の政治活動を支えて頂くための献金を募集しております。頂いた資金は、ポスター設置やピラの作成に充てさせて頂きます。ご協力頂ける方は、村井ひでき事務所へご連絡ください。

《ミニプロフィール》昭和55年さいたま市生まれ。浦和市立別所小学校、私立海城中学・高等学校、東京大学卒業。平成15年財務省入省。米ハーバード大学大学院修士・ケネディ行政大学院客員研究員を経て、主税局課長補佐、参事官補佐。平成23年9月財務省退官。一般公募を経て、10月より現職。

## <村井ひでき事務所連絡先>

住所: 浦和区高砂1-10-18-4F TEL: 048-825-0085 FAX: 048-826-5304 E-mail: info@muraihideki.com